

豊かな自然のなかで楽しみながら健康づくり



| | | | |
|--------------------|--|--------|--------------------|
| 所在地 | 福井市真栗町47-48 | | |
| 設置年月日 | 平成6年7月1日 | | |
| 施設の種類 | 健康増進・健康診査施設 | 施設管理主体 | 指定管理者:(財)福井県健康管理協会 |
| 設置の目的 | 健康で生きがいのある県民生活の確保に資する。 | | |
| 概要 (構造、面積、主な機能) | 鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階、延7,306.67㎡ 事務室、業務室、身体測定室、運動指導室、各検診室、栄養教室、研修室、会議室等 | | |
| 職員数 | 指定管理者(職員26人) | | |

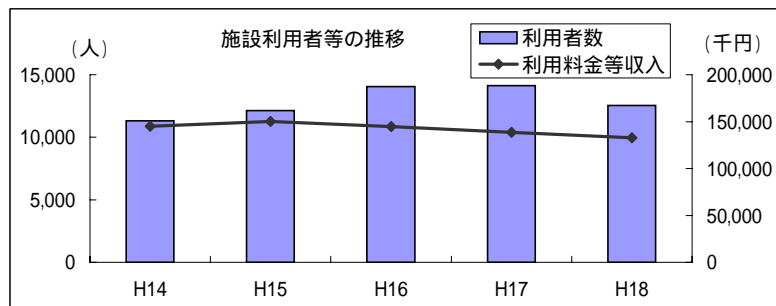
利用状況等

| | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数(人) | 11,313 | 12,130 | 14,054 | 14,134 | 12,539 |
| 健康診査 | 5,005 | 5,116 | 5,335 | 4,858 | 5,111 |
| 健康教室等 | 6,308 | 7,014 | 8,719 | 9,276 | 7,428 |

利用者負担(利用料金)等

| 利用料金 | 健康診査 | 各種 |
|------|------|----|
| | 会議室 | 各種 |

利用料金は、(財)福井県健康管理協会のHPを参照してください。



| | |
|---------|---|
| 利用状況の推移 | <p>平成6年7月の開館以来、県民健康センターの利用者全体数は、平成17年度まで増加傾向にありましたが、介護保険法改正により機能回復訓練業務について市町からの受託事業が減少したことや、健康教室で実施していた早朝ウォーキングが自主活動に移行したことなどもあり、平成18年度は前年比11.3%の減少となっています。</p> <p>また、健康診査の利用状況については、開館当初の平成7年度が3,399人であったのに対し、平成18年度は5,111人となり、10年間で5割増加しています。</p> |
|---------|---|

施設の特徴

健康診査の実施

人間ドックおよびがん検診など各種健康診査を実施しています。



健康増進に向けた指導

健診結果に基づき運動や栄養、休養について指導しています。

各種健康教室の実施

リラクゼーション教室や女性の健康づくり教室、栄養教室など各種健康教室を開催しています。



健康相談の実施

健康に関して電話または来所による個別の相談に応じています。

運動障害回復訓練の実施

身体に障害を持つ人や障害の恐れのある方を対象に機能回復訓練や相談を行っています。

HPアドレス http://www.vcnet.fukui.fukui.jp/kenmori/shisetsu/nav_kenmin.html

平成18年度の特徴について

| | |
|------|---|
| 事業実績 | <p>平成18年度から平成20年度まで、(財)福井県健康管理協会が「ふくい健康の森」の指定管理者の指定を受け、けんこうスポーツセンターや生きがい交流センターなどとともに管理運営を行い、健康診査を軸とした健康づくりの中核施設として事業を展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病をチェックする総合的な健康診査や動脈硬化度・骨密度の測定など、県民のニーズに応じた健康診査を提供しました。 受診者数 5,111人(対前年比 105.2%) 禁煙セミナー、クッキング教室、肥満教室など県民の要望に応じた教室を開催し、健康づくりに向けた県民の取り組みを支援しました。ただし、早朝ウォーキング教室は自主活動に移行しました。 参加者 1,829人(対前年比 51.8%) 運動障害のための運動機能回復メニューを作成し、機能回復訓練の相談を受けたり、市町への派遣事業などを実施しました。 参加者 5,599人(対前年比 97.5%) |
|------|---|

ふくい健康の森
県民健康センター(2/2)

行政コスト計算書(平成18年度) (単位:千円)

| | | 総額 | 構成比 | 前年比 |
|----------|-----------|---------|--------|-------|
| 人にかかるコスト | 人件費 | 0 | 0.0% | - |
| | 退職給与引当金繰入 | 0 | 0.0% | - |
| | 計 | 0 | 0.0% | - |
| 物にかかるコスト | 物件費 | 132,908 | 30.6% | 39.8% |
| | 維持補修費 | 1,985 | 0.6% | 45.2% |
| | 減価償却費 | 163,553 | 49.9% | 99.9% |
| | 計 | 298,446 | 81.1% | 59.4% |
| その他 | 公債費(利子) | 29,132 | 8.9% | 82.9% |
| | その他 | 0 | 0.0% | - |
| | 計 | 29,132 | 8.9% | 82.9% |
| 合計 | | 327,578 | 100.0% | 60.9% |
| 収入 | 利用料等収入 | 0 | 0.0% | 皆減 |
| | その他収入 | 0 | 0.0% | 皆減 |
| | 一般財源 | 327,578 | 100.0% | 82.4% |

バランスシート(平成19年3月31日現在) (単位:千円)

| 借方 | | | 貸方 | | |
|--------|-----------|-------|--------|-----------|--------|
| 資産 | 前年比 | | 負債 | 前年比 | |
| 有形固定資産 | 2,014,052 | 92.9% | 固定負債 | 757,140 | 73.6% |
| うち建物 | 1,777,440 | 92.3% | うち起債残高 | 757,140 | 73.6% |
| うち設備 | 236,612 | 98.0% | | | |
| 投資等 | 0 | - | 流動負債 | 121,124 | 80.3% |
| 流動資産 | 0 | - | 正味資産 | 1,135,788 | 115.1% |
| 計 | 2,014,052 | 92.9% | 計 | 2,014,052 | 92.9% |

主な指標 (単位: %, 円/人)

| | H18 | H17 | 前年比 |
|----------------|-------|-------|--------|
| 県民1人あたり有形固定資産額 | 2,461 | 2,639 | 93.3% |
| 県民1人あたり将来負担額 | 925 | 1,253 | 73.8% |
| 世代間負担率 | 56.4 | 45.5 | 124.0% |

| | |
|---------------------|--|
| バランスシート、行政コスト計算書の特徴 | <p>健康診査のための医療機器が数多くあり、設備資産が多いのが特徴です。</p> <p>平成18年度から指定管理者制度を導入した結果、施設の利用料金等が指定管理者の収入となり、その収入分を差し引いて委託するため、物件費と利用料金等収入が前年比39.8%、皆減と大幅に減少しています。</p> <p>この結果、一般財源ベースでは、前年比17.6%の減少となり、県民1人あたりコストは17.6%改善しました。</p> <p>健康教室参加者等の影響で利用者が前年に比べて減少(88.7%)しましたが、健康診査受診者が増加(105.6%)したため、全体の利用料等収入は微減(95.9%)となりました。</p> |
| 施設の目的上、管理運営上、主要な事業 | <p>受診者のニーズに応じた健康診査のメニューの提供により、年間約5000人の県民に健康診査を実施しています。</p> <p>医師や栄養士等の専門職員による健康づくりに関する無料相談に応じるとともに、肥満教室、禁煙セミナー、機能回復訓練講習会など、健康づくりに関する各種教室などを開催しています。</p> |
| 今後の課題 | <p>健康の森内の他施設と連携を蜜にし、利用者の増や経費の縮減など、より効果的な管理運営を図る必要があります。</p> |
| 今後の事業方針・取り組み内容 | <p>今後より多くの方に利用していただけるよう、県民ニーズを的確に捉えた事業を企画・実施していきます。</p> <p>県民健康センターを活用した健康長寿に関するイベントを開催し、地域住民に施設のPRを行っていきます。</p> <p>平成18年度からは、健康の森の他の施設と一体として、指定管理者制度へ移行しており、効果的な連携や共同事業を行うことにより、より一層の利用促進を図ります。</p> <p>具体的な目標としては、機能回復訓練が介護保険法への移行に伴い、今後減少が予想される中、現状の利用者数を維持していきたいと考えています。</p> |

